

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制											
デザイン概論											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義+ 演習	時間数	45	単位	3
担当教員	佐野真隆			実務 経験	有	職種	イラストレーター、ストップモーションアニメーター				
授業概要											
構図を含めたデザイン領域の理解や画面をデザインするプロセスなどにふれ、作品制作の基礎力を養います。											
到達目標											
多様な側面を併せ持つデザインに対する広い視野を獲得することを目標とし、座学講義の他にも簡単な演習課題を実施する。学生各々が自身のイメージする世界を、色と光を手立てに表現していく技法を基礎から学び理解していく。以上の内容を理解したうえで、自身が制作する作品にデザイン的な付加価値を追加し、発表できるようになることが目標である。											
授業方法											
クリエイターにとって最も基本的な2つの道具である「色」と「光」を平面デザインという観点から学んでいく。古来より絵画作品等に見られる伝統的な写実主義のアプローチから、視覚世界の仕組みに興味を持てるよう進行していく。説明の合間や区切りがついた時点で演習課題の制作を実施し、回収や発表を行う。主題によってはメ切を設けた課題設定を実施する。											
成績評価方法											
実技と課題を総合的に評価する											
履修上の注意											
自分でも情報を収集しデザインスキルを体得していけるよう積極的に授業に参加すること。新しく覚える概念や用語についてはしっかりとメモを取り、自分のものにしていくこと。授業中のスマートフォンの使用は禁止とする。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は授業中に指示する											
回数	授業計画										
第1回	自己紹介アンケートの実施										
第2回	構図技法に関する説明と習作①										
第3回	構図技法に関する説明と習作②										

デザイン概論

第4回	構図技法に関する説明と習作③
第5回	ライバル設定のキャラクターを創作する／亜人キャラクター制作その1(水彩色鉛筆、ミリペン)①
第6回	ライバル設定のキャラクターを創作する／亜人キャラクター制作その2(水彩色鉛筆、ミリペン)②
第7回	ライバル設定のキャラクターを創作する／亜人キャラクター制作その3(水彩色鉛筆、ミリペン)③
第8回	構図技法を生かした作品制作（三分割構図など）①
第9回	構図技法を生かした作品制作（三分割構図など）②
第10回	構図技法を生かした作品制作（三分割構図など）③
第11回	これまでの学習を生かしたペン画によるモノクロ表現とデザイン①／テーマ「分岐点」
第12回	これまでの学習を生かしたペン画によるモノクロ表現とデザイン②／テーマ「分岐点」
第13回	これまでの学習を生かしたペン画によるモノクロ表現とデザイン③／テーマ「分岐点」
第14回	これまでの学習を生かしたペン画によるモノクロ表現とデザイン④／テーマ「分岐点」
第15回	総合講評・まとめ